



令和3年度

福賀小だより



Vol.20
2022.2.3

「苦手＝しない・できない」・・・ではないレベル！

読書週間のイベントとして、
「お薦めの本紹介大会」を校内で開催しました。
みんなしっかりと自分のお薦めの本を
紹介してくれました。
一人一人が選ぶ本に
一人一人の個性が表れます！
薦めてくれた本を私も読みたいと思います！

さて、
先日の学校評価児童アンケートを集計すると、
「恥ずかしがることなく
大勢の前で堂々と発表することができる」
という質問項目が、他の項目と比べて
どの子も「低い」という結果が出ていました。
でも
お薦めの本紹介大会の様子はどうかという、
恥ずかしい素振りなどどこにもありません。
地域アンケートの記述の中にも
「昔の自分達と比べて
今の子は堂々としている！すごい！」
と、書かれたものがありました！
子ども達自身の自己評価と
周りからの評価に「ズレ」があるんです！

私は、福賀の子ども達は、
「苦手＝しない・できない」のレベルは
もうすでにとっくに超えていて、
「苦手＝でもできる！」のレベルに
みんなが到達していると思います！
さらに言うなら、
「苦手＝でもすごい！」のレベルにさえ、
近づいてきていると思うのです！
子ども達には
自分自身にもっと自信をもってほしいです！！



お薦めの本紹介の様子

クロスカンリースキーに挑戦！！



1月20日に電話がかかってきました！
「雪が積もったけど、スキー教室開かない？」
5年生が宿泊学習でお世話になった
十種ヶ峰の自然の家のスタッフからでした！
先生方に急ぎょ授業を差し替えてもらって
スキー教室をすることにした当日(21日)・・・。

「ごめんなさいさい！
予定していた勉強を急に中止にしました！
みんな！予定どおりの勉強をしたいよね・・・」
子ども達はぶるぶると首を横に振りました！
5人も指導者が来てくださって、
たっぷり2時間、スキー教室を楽しみました。

